

【募集要項】

沖縄大学地域研究所特別研究員の委嘱について

沖縄大学地域研究所（以下、「研究所」）は、琉球弧及びアジア地域の社会・文化・自然環境等に関する調査・研究及び地域貢献を行うことを目的に、1988年に設立されました。

設立以来、研究所では、学内所員（専任教員のうち希望者）と特別研究員（学内所員より推薦を受けた学外の研究者）が共同研究班を組織し、研究及び調査活動を実施しています。

1. 特別研究員の新規及び更新の申請について

- (1) 様式 2 - 1「沖縄大学地域研究所 特別研究員 申請書（新規）」による申請をもって総会において特別研究員候補者を選定し、全学教員会議の議を経て学長が委嘱します。
- (2) 特別研究員の任期は原則1年間となりますが、様式 2 - 2「沖縄大学地域研究所 特別研究員申請書（更新）」により、更新を申請することができます。ただし、推薦所員の退任等で推薦所員を変更し更新を希望する場合は、様式 2 - 1「沖縄大学地域研究所 特別研究員 申請書（更新※推薦所員変更）」を新しい推薦所員にご提出ください。
- (3) 特別研究員としての活動を予定していない方や、前年度に特別研究員としての活動実績の無い方は、原則的に申請することができません。

2. 特別研究員の活動について

特別研究員は、研究所の事業計画に基づく下記の活動にご参加ください。

- (1) 現所員が代表者となる共同研究班活動
- (2) 紀要『地域研究』への投稿
- (3) その他、研究所が計画する活動

3. 研究費用について

- (1) 特別研究員は、原則として無報酬です。
- (2) 研究所は、特別研究員が研究所の共同研究班に属し、その活動において必要と認める経費を補助します。
- (3) 共同研究班活動に係る経費（調査研究旅費及び研究助成費）を申請する際は、共同研究班代表者の承認が必要となります。

4. 申請方法及び申請期間

- (1) 新規または推薦所員を変更し更新を希望する方
 - ①様式 2-1「沖縄大学地域研究所 特別研究員 申請書（新規・更新※推薦所員変更有り）」に記入し、推薦所員(2025年度所員)を通してメール添付にてご提出ください。推薦依頼は各自で行ってください。
 - ②推薦所員が研究所へ申請書をメール添付で提出する際には、申請者も推薦所員から同メールを受け取れるよう推薦所員にお伝えください。（推薦所員に依頼した申請書が研究所に提出されているか等の確認のため。）

④申請期間（委嘱期間）

- ・前期申請期間 2025年3月7日（金）～4月10日（木）16:00
（委嘱期間 2025年4月1日～2026年3月31日）
- ・後期申請期間 2025年8月15日（金）～9月16日（火）16:00
（委嘱期間 2025年10月1日～2026年3月31日）

(2) 推薦所員を変更せずに更新を希望する方

①推薦所員と更新する旨を相談し、様式2-2「沖縄大学地域研究所 特別研究員 申請書（更新※推薦所員変更無し）」を地域研究所へメール添付にて提出ください。

②申請期間（委嘱期間）※前期のみ

- ・前期申請期間 2025年3月7日（金）～3月30日（日）
（委嘱期間 2025年4月1日～2026年3月31日）

5. 委嘱について

地域研究所総会（4月・9月）等での承認手続きが必要となります。委嘱の可否については、前期申請の方には5月上旬、後期申請の方には10月上旬にメールでお知らせします。

委嘱状の発行及び郵送は2023年度より行っていません。委嘱状が必要な方には別途委嘱状のPDFデータをメール添付でお送りしますので、研究所からの委嘱通知メール受信後にお申し出ください。

6. その他

- (1) 研究所からのお知らせ（特別研究員更新案内、紀要投稿募集案内、公開講座案内等）はメーリングリスト登録の上メール送信のみとなります。メールアドレス等登録内容に変更が生じた方はその旨ご連絡ください。
- (2) 特別研究員として活動される際の連絡先はご自身のものを使用してください。名刺等に、研究所事務局の住所、電話番号、メールアドレス等を使用することはできません。
- (3) 英語表記

沖縄大学地域研究所：The Institute of Regional Studies at Okinawa University
特別研究員：Specially Appointed Researcher

7. 別紙

様式2-1「沖縄大学地域研究所 特別研究員 申請書（新規・更新※推薦所員変更有り）」
様式2-2「沖縄大学地域研究所 特別研究員 申請書（更新※推薦所員変更無し）」

8. 問い合わせ先

沖縄大学地域研究所（平日9:00～12:00、13:00～17:00）
〒902-0075 沖縄県那覇市字国場405番地 沖縄大学アネックス共創館2階
TEL：098-832-5599
Mail：chiken-staff@okinawa-u.ac.jp

以上

沖縄大学地域研究所について

地域研究所は、地域の課題解決に資する学際的研究に取り組むことを本務に 1988 年に設立されました。地域研究所の活動及び運営には、本学の専任教員が所員となることで参画いただけます。

地域研究所は、設立当初より特別研究員制度を設け、地域で実践的に研究をされている方々と共に研究活動を行うことに力を入れています（共同研究班活動）。

地域研究所設立の趣旨を踏まえ、沖縄大学の理念「地域共創・未来共創の大学へ」を実現する研究活動を担っていただけると幸いです。

- ・事業／研究班活動、紀要『地域研究』発行、公開講座、琉球弧研究支援（院生・学部生）等
 - ・事務局／職員 3 人 【電話】098-832-5599 【Mail】chiken-staff@okinawa-u.ac.jp
- 〒902-0075 那覇市国場 405 番地 沖縄大学アネックス共創館 2 階

「研究所設立について」（沖縄大学研究所設立検討委員会最終報告、1988 年）より

はじめに（結論）

本委員会は、本学に、本学の基本理念を実現する目的をもった研究所を設立すべきである、との結論に達した。（中略）

本学の理念と「地域研究」の重要性

ところで、本学が立地する地域社会は、その歴史的背景や現状、とくに、復帰後この 15 年間に現れた「社会変動の厳しさ」などを直視するとき、直接的・間接的に、また、緊急に究明（解決）されなければならない多くの問題を鋭く提起している。このような状況は、本学が「地域に根ざし、地域に学び、地域と共に生きる開かれた大学」をめざすという理念を標榜する以上、本学にとって座視しえないものとする。その意味で、本学における「地域研究」が社会的に強く求められている、と考えられる。現に、そのような要請に応えることの必要性和緊急性があることは、とくに移動市民大学などの社会教育活動や、少なからぬ本学スタッフの個別的体験などをとおして、しばしば痛感させられているところでもある。

一般に、社会的に要請される研究課題は、その多面的な性格から、共同研究（いわゆる学際的研究）によってはじめて解明しうるものが少なくない。とくに前述の地域社会が抱える諸問題の究明（調査・研究）に対応する「地域研究」の多くは、そのような性格（いわゆる総合科学的研究）を持つものである。したがって、本学には、本学の研究スタッフ（専門分野や方法論などを異にするスタッフ）が有している個別研究の実績や能力の組み合わせによって、数段高い「研究力」の発揮が要請されている、と考えられるのである。

そこで、本委員会は、本学に地域研究を本格的に推進するための研究体制確立の一環として、特色ある研究所の設置が不可欠であり、かつ、緊急性がある、と判断する。本委員会は、この点に、研究所設立の基本的意義があるものとする。